



建築物総合環境計画概要書 新築

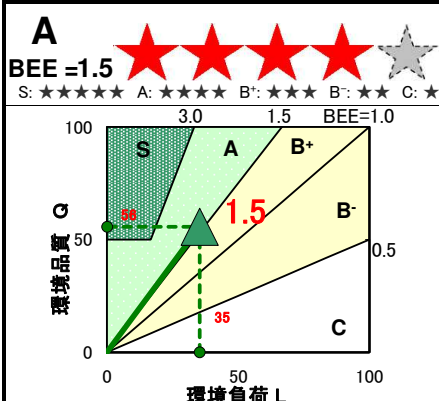
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1

1-1 建物概要

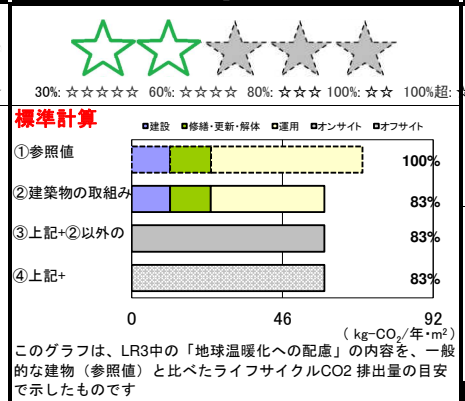
建物名称	水質試験所柴島本所建替整備工事		
建設地	東淀川区柴島1丁目		
建築用途	上水道施設(水質試験所)		
建築主	大阪市水道局長		
設計者	大阪市水道局		
敷地面積	3,370.53	m ²	
建築面積	1,839.01	m ²	
延床面積	3,643.95	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上3階
完了年(予定)	2024年3月		

1-2 外観

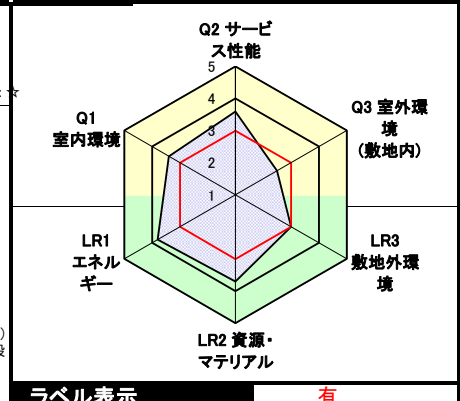
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

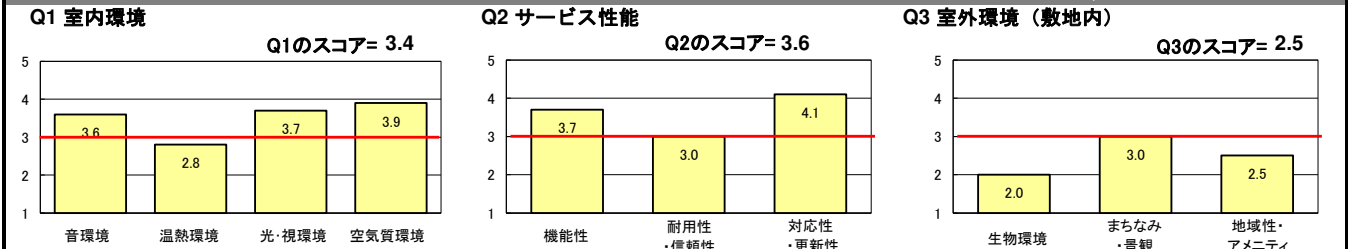


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

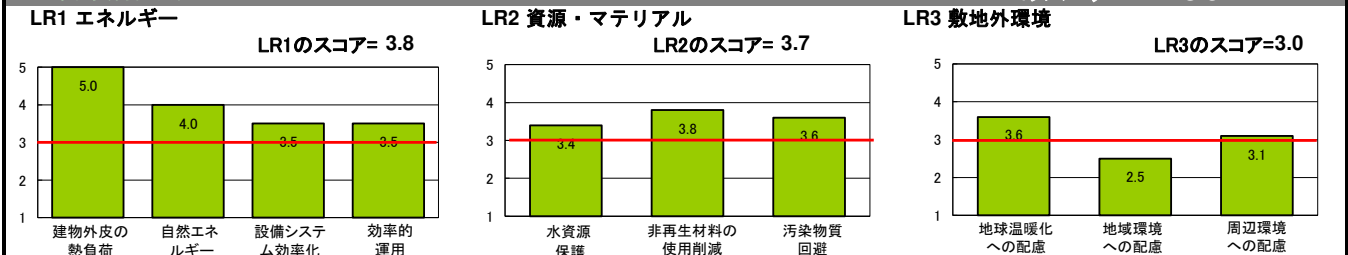


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合 建物全体の省エネルギー性を高め、水質試験所として、将来、分析機器の高度化、増設に柔軟に対応できるよう想定し、冗長性、拡張性のある建物とし、災害時においても検査が持続可能な試験所を目指した計画とした。		
その他 水質試験所を情報発信の場とし、エントランスホールに展示スペースを設け、水道水への理解を深めてもらうよう、新たなコミュニケーションの場としての活用も計画。		
Q1 室内環境 トップライト、ハイサイドライトにて自然光を取り入れ、F☆☆☆☆の建材を積極的に採用し室内環境に配慮した。	Q2 サービス性能 室内の分析機器の可能性などを考慮し、空間の形状・自由さを確保、また、現状の空間において、建物の維持管理に配慮した計画としている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 高断熱、LED照明等の設備を採用することで、建物から発するエネルギーの低減に努めた。	LR2 資源・マテリアル 環境負荷の少ない製品を採用し資源保護に配慮。	LR3 敷地外環境 建設に伴って発生するCO2の発生量を低く抑えることで、地球温暖化に配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	3.6
配慮事項	LCCO2 : 86%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/ 敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2.2/ 温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	BPI _m =1.0以下

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	3.5
配慮事項	BEI _m =1.0以下

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
外皮性能	- (相当)	0.52
	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
一次エネルギー消費量	0.75	-
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		0.75